

# わくわくボランティア

第49号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター  
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

## 車いすの修理点検はまかせて!

### 車いす修理点検ボランティア養成講座

▼車いすのしくみについて学びました。



2月26日(木)から3回にわたり車いすの修理・点検ボランティア養成講座を開講しました。講座には19名が受講され、車いすのしくみや点検箇所についての講義を聴き、修理の実技を学びました。今回の講座を受講された何人かの方は、今後定期的に市内の福祉施設を訪問し、車いすの修理や点検を行う予定です。

また、ボランティアセンターでは車いすの修理や点検をしていただけるボランティアを随時募集しています。関心がありましたらお気軽に下記までお問い合わせください。

## 市長にゆう&あいマップ 完成報告 市政懇談会

▶バリアフリー化に向け市長と語り合いました。



「バリアフリー」とは、高齢者や障がい者だけではなく、全ての人にとって日常生活の中で存在するあらゆる障壁を除去することを意味します。ゆう&あいマップは市内の公共施設のバリアフリー化を調査し冊子にまとめたものです。

2月28日(土)、ゆう&あいマップづくり隊の皆さんと松永市長との市政懇談会が行われました。懇談会では、ゆう&あいマップの完成報告やバリアフリー調査をしての感想をメンバーの皆さんが発表したり、公共施設のバリアフリー化についても意見交換したり

しました。市長もボランティアの熱心な意見に真剣に耳を傾けられていました。

今後、ゆう&あいマップづくり隊は金融機関や病院などを対象としたバリアフリー調査を計画しています。

※ゆう&あいマップづくり隊と一緒に調査をしていただけるボランティアを募集しています。  
みんなでバリアフリー化を推進していきませんか?

問い合わせ 市民活動ボランティアセンター ☎55-2300



▲金具で家具を固定しています。



# 備えあれば転倒なし

～家具転倒防止金具取付～

地震などの災害発生時に家具の転倒を防ぐ目的で、海津工匠組合（代表：山田和男氏）のメンバーが、高齢者宅の家具に転倒防止の金具を取り付けました。金具を取り付けられた高齢者の方から「今まで不安だったけれど、これで安心して眠れるよ」といった声も聞かれました。

皆さんも災害に備えて、身の回りの安全を確認しましょう！

## ボランティア活動 保険加入のご案内

21年度加入受付中！

ボランティア活動中に「ケガをしてしまった！させてしまった！」という時のために、ボランティア活動保険の加入をおすすめします。掛け金や補償内容は下記のとおりで、海津市社会福祉協議会では一人あたり200円の助成をしております。詳しくは市民活動ボランティアセンターまでお問い合わせください。

### 保険金が支払われる主な例

#### (1) 傷害事故

ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故によりケガをした場合に保険金が支払われます。



#### (2) 賠償事故

ボランティアがボランティア活動中の偶然な事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊したことにより法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金が支払われます。



| 保険金の種類      | Aプラン      | Bプラン       | Cプラン       |
|-------------|-----------|------------|------------|
| 死亡保険金       | 1,418万円   | 2,553万円    | 4,098万円    |
| 後遺障害保険金     | 1,418万円   | 2,553万円    | 4,098万円    |
| 入院時保険金日額    | 7,000円    | 11,000円    | 14,000円    |
| 通院保険金日額     | 4,500円    | 7,000円     | 9,000円     |
| 賠償責任保険金     | 5億円(限度額)  | 5億円(限度額)   | 5億円(限度額)   |
| 年間保険料(自己負担) | 260円(60円) | 420円(220円) | 590円(390円) |

### ボランティア活動保険 Q & A

Q 複数のボランティアグループに所属してボランティア活動をしている場合、それぞれのグループで加入しなければなりませんか？また、他県におけるボランティア活動であっても対象となりますか？

A 複数のボランティアグループのうち、どこか1ヶ所で加入手続きをとっていれば、他のグループにおける活動についても補償されます。国内におけるボランティア活動は全て対象となります。

心すませば...

先日、電車に乗った時のこと、その車内には、車いすを利用する障がい者の方が乗っていました。その障がい者の方が降りられる駅が近づいてくるとホームには駅員さんが簡易スロープを持って出迎えていました。扉が開くと素早くスロープを設置し、障がい者の方は安全に降りることができました。駅員さんの親切な心遣いに心が温まりました。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター  
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail: info@kaizu-wel.jp